

第8次美幌町社会教育中期計画

2022 ～ 2027

(令和4年度～令和9年度)

【ダイジェスト版】



『夢を育む体験！
あたたかい人を
つくるまちづくり』の
実現を目指して

美幌町教育委員会



美幌町教育委員会では、社会情勢等の変化や地域住民の持つ学習ニーズ実現のため、昭和61年度から5～6か年ごとに社会教育中期計画を策定し、行政指針として様々な取組を推進しています。

２０１６（平成２８）年度から２０２１（令和３）年度までの間は「第７次美幌町社会教育中期計画」（以下「第７次計画」という。）に基づき諸施策の推進に努めてきましたが、多様化・複雑化・高度化する社会環境への対応や、こうした社会を生き抜くために必要とされる学習の提供など、社会教育行政として取り組むべき事項が山積しています。

こうした経過から、第7次計画の成果や課題を踏まえ本町社会教育行政として今後6年間にわたり重点的に取り組むべき事項について議論し、この度「第8次美幌町社会教育中期計画」（以下「本計画」という。）を取りまとめました。

1. 計画の名称と推進期間

- (1) 計画の名称 第8次美幌町社会教育中期計画
- (2) 計画の推進期間 2022年度～2027年度（6年間）
（令和4年度～令和9年度）
- (3) 策定の主体 第8次美幌町社会教育中期計画策定委員会
（構成：社会教育委員・社会教育活動奨励員・スポーツ推進委員・博物館協議会委員・図書館協議会委員）

本計画は6年間の推進期間とし、推進目標実現のために社会教育関係各課（社会教育・スポーツ振興・博物館・図書館を指す。以下「各課」という。）が計画期間中における社会情勢等の変化等も考慮しながら単年度事業計画を立案し推進していきます。

2. 本計画の基本目標

●夢を育む体験！あたたかい人をつくるまちづくりの実現を目指して

「第６期美幌町総合計画」における教育分野の目標であり、「美幌町教育大綱」の基本目標を第７次計画における基本目標としましたが、第６期総合計画の期間が令和８年度までとなっていることから、本計画においても第７次計画で定めた基本目標を引き継ぎます。

3. 本計画の推進目標

本計画では第7次計画で設定された推進目標をすべて見直し、新たな推進目標3項目とこれらの推進目標に基づく社会教育関係各課の取組を定めました。推進目標はこれまでと同様、世代横断的に取り組むべき目標として設定しています。「第6期美幌町総合計画」と「美幌町教育大綱」に基づき、「美幌町教育目標」実現のため中長期的な観点から、またSDGs（国連で採択された持続可能な開発目標）にも留意しながら町民の皆様とともに本計画に定める取組を推進していきます。

推進目標 1

未来と夢を創る人を育てる

推進目標 2

ふるさとの魅力を受信・発信

推進目標 3

多様性を尊重した学び

4. 推進目標の実現を支える基盤

3つの推進目標及び各課の取組を支えるための基盤として次の2項目を柱とします。

（1）情報提供の充実

情報を得るための手段が多様化し、不特定多数の方と気軽につながることができるようになったことから、第7次計画と同様本計画の根幹としてSNSの活用を中心に効果的で分かりやすい情報提供のあり方を定めています。

（2）学習環境の充実

様々な学習ニーズに対応するため、各課が実施する事業に対する支援・協力体制や指導者の育成、またニーズに応じた施設整備のあり方を定めています。

5. 本計画の評価方法

本計画で定めた推進目標の達成状況や、新たな課題等がないか第7次計画と同様美幌町社会教育委員が単年度で評価をしていきます。評価結果は翌年度以降の事業内容改善の一助とするほか、次期となる第9次計画の基礎資料とします。

社会教育関係各課の取組（抜粋）

推進目標 1

未来と夢を創る人を育てる

【社会教育】

- 親子で体験することとおして、親と子が自ら学ぶきっかけづくり

【スポーツ振興】

- 各種スポーツにおける指導者の発掘・育成とスキルアップの支援
- トップアスリートを目指す子どもたちの育成

【博物館】

- 美幌町の自然、歴史、芸術に触れる機会を増やすための事業実施

【図書館】

- いつでもだれでも本と触れ合える環境づくり

推進目標 2

ふるさとの魅力を受信・発信

【社会教育】

- 美幌町の芸術文化を高め、文化活動の裾野を広げていく取組

【スポーツ振興】

- 美幌町のアスリートを町民一体となって応援する取組

【博物館】

- 美幌町の自然、歴史、芸術に係る資料を収集

【図書館】

- 誰でも見やすく探しやすい郷土資料の整備
- 美幌町に関わる情報の積極的な収集と発信

推進目標 3

多様性を尊重した学び

【社会教育】

- 多様性のある社会についての学びを広め、互いに認め合う取組

- ニーズに応じた学びを提供する取組

【スポーツ振興】

- スポーツを通じて様々な環境にある人々が交流し、つながりあえる取組

【博物館】

- 異世代が交流し、多様な文化を学ぶ

【図書館】

- 多様な人々が安心して利用できる空間の提供

基盤

情報提供の充実

- 教育委員会公式 YouTube チャンネル等を活用した講座情報等の配信
- スポーツに関わる町民の活躍の発信
- ホームページや SNS による情報発信
- 郷土資料のデジタル化の継続及び活用

基盤

学習支援体制

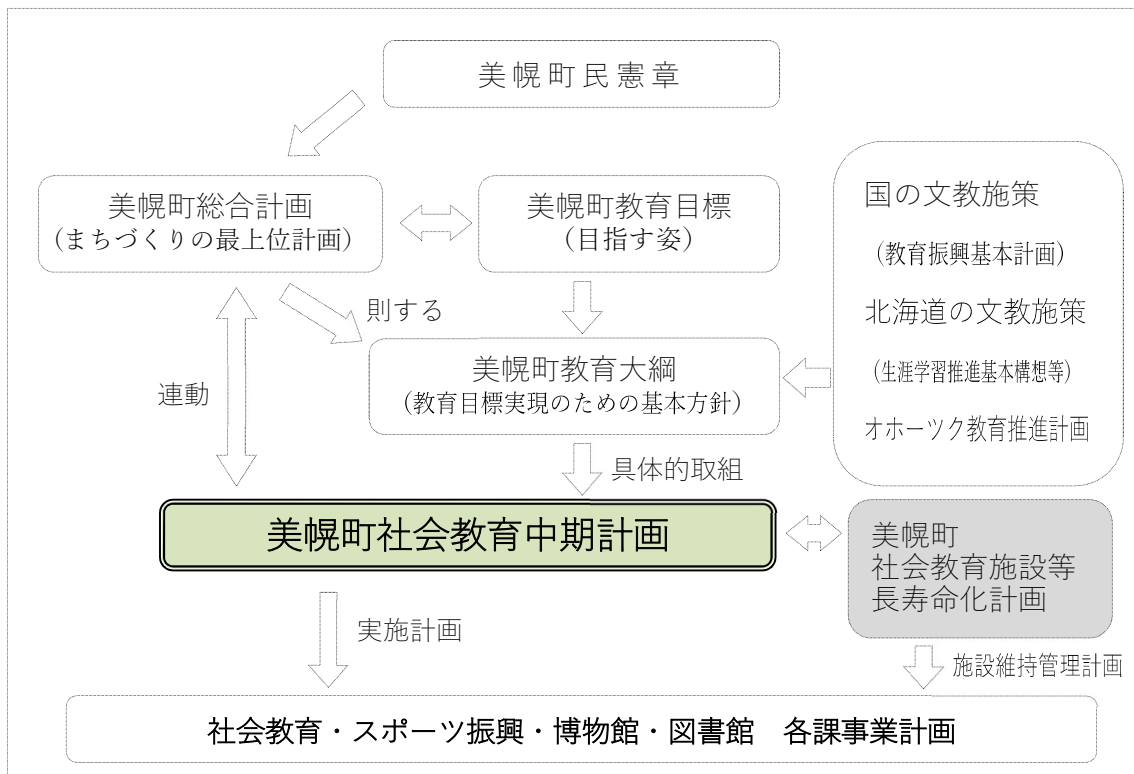
- びほーる等の利用促進に伴う舞台での指導及び運営体制の充実
- 美幌町スポーツ推進計画の策定
- 主体的に博物館活動を推進できる人材の育成
- 学校図書館支援のための職員体制の充実

基盤

施設の整備

- 快適な使用を継続するための施設維持管理
- サニーセンターの計画的な保全
- 博物館常設展示の更新
- 図書館整備基本構想及び図書館整備基本計画の策定

6. 本計画の位置づけ（上位計画等との関係）



7. 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組の推進

「持続可能な開発目標（SDGs）」は、2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」において掲げられている17のゴールと169のターゲットのことを言います。SDGs採択前に取り組まれていたMDGs（ミレニアム開発目標）が主に発展途上国における取組であったことに対し、SDGsは先進国を含むすべての国々の取組目標を定めており、全世界共通の目標として貧困の撲滅など誰一人取り残さない包摂的な世界の実現を目指すことが理念として掲げられています。

本計画で定める社会教育関係各課の取組については、国際社会全体で取り組むこととされている「SDGs」において掲げられている理念を取り入れながら推進してまいります。



【本計画に関する問合せ先】

美幌町教育委員会 社会教育課社会教育グループ

〒092-0052 北海道網走郡美幌町字東2条北4丁目9
美幌町民会館

電話 0152-73-4187

FAX 0152-73-4188

E-Mail skyouikug@town.bihoro.hokkaido.jp

※本計画の全編は「美幌町ホームページ」で公開しています。

「トップページ→組織→教育委員会→社会教育課」の順にクリックしていくこと
でご覧になることもできます。

第8次美幌町社会教育中期計画（ダイジェスト版）

発 行 2022（令和4）年4月

発行者 美幌町教育委員会

